

神戸女子大学 開学50周年



学校法人行吉学園神戸女子大学は平成28年4月で開学50周年を迎えました。学園創立者である行吉國晴・哉女夫妻が、昭和15(1940)年に、裁縫技術を身につけたい女性や日中戦争下で自立を余儀なくされた女性に洋裁教育を行うことを目的に「神戸新装女学院」を創立したことが神戸女子大学の歴史の始まりです。

その後、女性に教養教育を身につけてほしいという思いから、短期大学制度ができた昭和25(1950)年に神戸女子短期大学が神戸市生田区(現:中央区)に設立されました。そして、神戸女子大学は昭和41(1966)年に学園創立の精神を引き継ぎ、神戸市須磨区に家政学部家政学科58名の第一期生を迎え教育・研究活動をスタートしました。神戸女子大学の誕生の地「須磨キャンパス」で設立から現在まで、変わることなく建学の精神を体現する家政学部を中心に、現在の姿をご紹介します。

建学の精神

本学園の教育は民主的で文化的な国家を建設して世界の平和と人類の福祉に貢献しようとする有為な女性を育成するにある。そのためには人格の完成をめざし平和的な国家および社会の形成者として真理と正義を愛し個人の価値をたどつどび勤労と責任を重んじ自主的精神に充ちた心身ともに健康な国民の育成に力をつくすにある。

教育綱領

学術の研究を通して人生社会に対する広い視野と深い洞察とを身につけ識見高く心情豊かな女性を育てる
 個性の伸長をはかり社会に貢献しうる人材を育てる
 勤労を愛し義務と責任を重んじ自律的に行動する態度を養う
 宗教的情操を培い謙虚にして愛情深くよく苦難に耐え常に信念に生きる女性を育てる
 明朗にして礼節あり健康にして柔軟な心身の持ち主となりよく世道を導きうる女性を育てる

開学50周年を迎えて

神戸女子大学 学長 中島 實

神戸女子大学は、昭和41(1966)年4月の開学以来、今年で半世紀となる50周年を迎えました。この間の卒業生は3万人を数えるに至っており、学び舎であるキャンパスも須磨キャンパスとポートアイランドキャンパスにまたがっております。開学当初は1学部1学科でのスタートでしたが、現在は4学部10学科1専攻科、大学院は3研究科7専攻の体制となっています。同時に、これまでの半世紀とは違い、大学を取り巻く環境が一段と厳しくなる中、次の半世紀に向けて神戸女子大学は新たな船出をすることになります。この節目にあたり、心を新たに「女性が活躍する社会」の基盤をなす高等教育機関としての役割を今後も果たすべく尽力していきたく思います。



現在の大学組織図

平成28年4月現在、4学部3研究科1専攻科を有する収容定員3,295人の大学となりました。現在までに3万人以上の卒業生を輩出しています。

須磨キャンパス(神戸市須磨区)..... 家政学部、文学部、家政学研究科、文学研究科
 ポートアイランドキャンパス(神戸市中央区)..... 健康福祉学部、看護学部、健康栄養学研究科

学部	家政学部	家政学科	大学院	家政学研究科	博士前期課程	食物栄養学専攻 生活造形学専攻		
	文学部	管理栄養士養成課程			博士後期課程	食物栄養学専攻 生活造形学専攻		
		日本語日本文学科		文学研究科	博士前期課程	日本文学専攻		
		英語英米文学科				英文学専攻		
		神戸国際教養学科				日本史学専攻		
史学科	教育学専攻							
教育学科	健康福祉学部	社会福祉学科	健康スポーツ栄養学科	看護学部	看護学科	健康栄養学研究科	修士課程	健康栄養学専攻
専攻科	学校教育学専攻科							

建学の精神を受け継ぐ「全学共通教養科目」

神戸女子大学では、専門教育以外にも女性の自立に不可欠な幅広い「人間力」「教養」「社会人基礎力」を身につけるため、全学共通教養科目に力を注いでいます。

神戸女子大学は、建学の精神をより分りやすく、21世紀の高等教育にふさわしい表現にするために、建学の精神に基づいた理念・目的・教育目標を表す三つの標語〈自立心・対話力・創造性〉を掲げました。

全学共通教養科目の基幹科目群は、この教育目標を達成するための中心的科目群で、大学での学びの土台としての「基礎」、建学の精神である〈世界の平和と人類の福祉に貢献する有為な女性の育成〉を実践する「女性」、地域との密接な連携を目指した「地域」の三つのジャンルに分かれ、〈自立心・対話力・創造性〉を培う教育を具体的に授業の中で行っています。中でも「基礎I(マイライフ・マイキャリアI)」では、大学生活を意味のあるものにするための第一歩を基礎から学びます。卒業時の理想の姿を描き、タイムマネジメント、自己管理や行動計画作成を通して、4年間で何を学ぶか目標をたて、キャリアマインドの素地を作ることを目標としています。また、この授業では、新入生を対象として前期授業の初期に行吉 誠之理事長が本学の歴史と建学の精神についての講義を行っています。



行吉誠之理事長の講義風景

家政学部は今

創立時の家政学部は、単一の家政学科だけでスタートしました。家政学と栄養学の教育を行い、翌年に栄養士養成施設の指定を受けました。引き続き昭和43年には管理栄養士養成課程の設置が認可され、以後、1学科1課程の構成で教育・研究活動を展開しています。

設立当初から、講義と実験や実習などの実体験を有機的に連携させた専門カリキュラムによって、衣・食・住に関わる分野の専門知識や技能が身につく実践的な教育を行ってきました。

社会に対する視野を広げ、地球環境、健康問題など、人びとの生活に対して鋭敏な感覚や関心をもち、社会に貢献できる人材を育成しています。

卒業生は、ファッションを科学で支える繊維製品品質管理士、快適な住空間を実現するインテリアコーディネーター、医療・福祉機関で、健康を栄養面から支える管理栄養士、家庭科教諭、栄養教諭など多様な分野で活躍しています。

家政学科

人びとの生活に関わるさまざまな事象について教育・研究を行っています。次の3コースから1つを選択し、「衣」や「住」を専門的に学ぶことも、家政学全般を幅広く学ぶこともできます。

被服デザイン 科学コース

被服の材料、デザインや構成、快適性、被服管理、品質管理など繊維・アパレル関連業界のニーズに対応した学びによって、産業界で活躍できる人材を育成しています。講義とともに、実験・実習、CAD演習などにより知識や実践力を育てます。

住空間 コース

全ての人が安心して快適に暮らす社会の実現を目指し、住空間や地域空間について学びます。インテリアデザイン、都市デザイン、インテリアCAD、室内環境学などの住空間について、理論と実践から学び、住宅設備関連・インテリア関連企業で活躍できる人材を育成しています。

生活プロデュース コース

地球環境、資源問題から家庭・家族・地域まで、幅広く、現代生活が抱える課題について探究するとともに、より良い生活のプロデュースを目指しています。また、消費生活科学、生活経営、ライフスタイル、生活文化などの講義とともに、演習科目によって、社会的要請の高いプロジェクト能力の養成を行っています。



繊維材料科学実験の授業

取得できる資格

▶ 中学校教諭一種免許状(家庭)、高等学校教諭一種免許状(家庭)、日本語教員資格、図書館司書、学校図書館司書教諭

家政学科専門科目に 関連のある資格

▶ 繊維製品品質管理士(TES)、消費生活アドバイザー、消費生活専門相談員、インテリアコーディネーター
▶ 商業施設士補、福祉住環境コーディネーター、カラーコーディネーター、キッチンスペシャリスト、リビングスタイリスト
▶ 宅地建物取引主任者資格

学生ピックアップ

神戸市空き家「活用コンペ」入賞

神戸市が中古住宅のイメージアップや空き家の魅力的な活用をアピールするため、平成27年11月から12月に実施した空き家「活用コンペ」で、応募のあった71件の提案から、家政学科の住空間コースで学ぶ3年生(当時)2名による須磨区の高倉台団地を対象とした作品が入選しました。



中島實学長に受賞の報告をする
鳴海かずみさん(右)と宮内芽衣さん



神戸市役所での受賞式で
賞状を受け取る宮内さん(平成28年2月)



提案内容を学内で発表する鳴海さん

優秀賞 鳴海 かずみ「支える人を支える家～介護職員×シェアハウス～」

介護職員を応援するシェアハウスの考え方は興味深く、介護社会の状況を捉え、それを住居により解決しようとする前向きな提案が評価されました。

入賞 宮内 芽衣「おかえりがいつもある家」

子どもたちが集える場所を定年後の夫婦が提供することで、定年後の夫婦の人生を豊かにすると同時に、子どもを支えるアイデアが評価されました。

管理栄養士養成課程

管理栄養士は、人びとの健康課題に対応できる食と健康に関する専門家であり、最近では生活習慣病の発症予防や治療において重要な役割を担っています。

本課程では、講義、実験・実習を通して高度な知識と技能をもった管理栄養士を養成するために、基礎から応用まで幅広い授業を行っています。

「社会・環境と健康」「人体の構造と機能及び疾病の成り立ち」「食べ物と健康」といった専門基礎分野で、核となる基礎知識をしっかりと学びます。そして、「基礎栄養学」「応用栄養学」「臨床栄養学」「公衆栄養学」「給食経営管理論」などの専門分野で専門知識や技術を修得します。

管理栄養士国家試験は、常に高い合格率を保っています。



基礎微生物学実験の授業

管理栄養士国家試験実績(過去5年間)

	第26回 (平成24年)	第27回 (平成25年)	第28回 (平成26年)	第29回 (平成27年)	第30回 (平成28年)
神戸女子大学家政学部管理栄養士養成課程					
受験者数	154	138	171	156	152
合格者数	150	129	164	150	139
合格率	97.4%	93.5%	95.9%	96.2%	91.4%
全国のデータ					
管理栄養士養成課程新卒合格率	91.6%	82.7%	91.2%	95.4%	85.1%

取得できる資格 ▶ 栄養士、管理栄養士国家試験受験資格
 栄養教諭一種免許状、中学校教諭一種免許状(家庭)、高等学校教諭一種免許状(家庭)
 食品衛生管理者任用資格および食品衛生監視員任用資格(編入生を除く)
 フードスペシャリスト資格認定試験受験資格

学生ピックアップ

企業と共同開発のお弁当

管理栄養士養成課程の後藤 昌弘教授(専門:調理科学)の研究室では、「自分の大切な人に食べてもらいたい健康に気遣ったお弁当」をテーマに生活協同組合コープこうべの関連会社である株式会社コープフーズと大塚食品株式会社のご協力のもと、商品開発に取り組む体験学習を平成25年8月に開始し、現在まで継続中です。8種類で累計52万食以上のお弁当が発売され皆様に召し上がっていただきました。

管理栄養士を目指す学生は、いずれもカロリーが控えめで、栄養バランスの取れた見た目も楽しめるお弁当を考案しました。

卒業生は管理栄養士として、病院、福祉施設、食品関連企業で活躍中です。

株式会社コープフーズのスタッフの皆様からは、材料の原価計算や工場で作る工程を考えたレシピ作りなどで多くの助言と協力をいただきました。



コープフーズからの感謝状を贈られた学生(平成28年3月)



平成25年8月発売第1弾
「がつんと贅沢25品目牛丼弁当」



平成28年2月発売第8弾
「野菜ゴロゴロ和みご飯」

神戸女子大学のあゆみ 創立当時から現在まで

昭和	15年11月	神戸市葺合区(現:中央区)琴緒町5丁目に行吉國晴・行吉哉女が「神戸新装女学院」を設置。行吉哉女が院長に就任	 <p>行吉学園創設者 行吉國晴・哉女夫妻</p>
	25年 4月	神戸女子短期大学服装科開設。行吉哉女、初代学長に就任	
	26年 2月	学校法人行吉学園への変更申請が認可。行吉國晴、初代理事長に就任	
	41年 4月	神戸女子大学家政学部開設。行吉哉女、初代学長に就任	
	44年 4月	神戸女子大学文学部開設	
	48年 4月	神戸女子大学附属高倉台幼稚園開設	
	58年 3月	ハワイ大学マノア校(アメリカ)と姉妹校提携	
	59年 4月	神戸女子大学大学院家政学研究科食物栄養学専攻(修士課程)開設	
	61年 4月	神戸女子大学大学院文学研究科日本文学専攻(修士課程)、英文学専攻(修士課程)、日本史学専攻(修士課程)開設	
	62年 4月	神戸女子大学大学院文学研究科教育学専攻(修士課程)開設	
平成	元年 4月	神戸女子大学大学院文学研究科教育学専攻博士課程(後期)、家政学研究科食物栄養学専攻博士課程(後期)開設	 <p>開設当時の須磨キャンパス</p>
	3年 4月	神戸女子大学大学院文学研究科日本史学専攻博士課程(後期)開設	
	4年 4月	神戸女子大学大学院文学研究科英文学専攻博士課程(後期)開設	
	5年 3月	ケント大学(イギリス)と国際交流協定を締結	
	5年 4月	神戸女子大学大学院文学研究科日本文学専攻博士課程(後期)開設	
	7年 1月	阪神・淡路大震災発生。大学、短期大学、幼稚園の各施設に甚大な被害	
	7年 4月	神戸女子大学大学院家政学研究科生活造形学専攻(修士課程)開設	
	8年 4月	神戸女子大学文学部社会福祉学科開設	
	9年 1月	フライブルク大学(ドイツ)と提携	
	9年 4月	神戸女子大学大学院家政学研究科生活造形学専攻博士課程(後期)開設	
	11年10月	三宮キャンパスを整備し、神戸女子大学教育センターを設置	
	12年 5月	華南師範大学(中国)と友好交流合意書を締結	
	18年 4月	神戸女子大学健康福祉学部健康福祉学科、文学部日本語日本文学科、英語英米文学科改組。神戸国際教養学科開設 ガジャマダ大学(インドネシア)と学術交流協定を締結	
	18年 8月	ピッツァーア大学(アメリカ)との間で短期英語研修と7ヶ月の「セメスター&インターンシップ・プログラム」の国際交流協定を締結	
	19年 8月	チェンドラワシ大学(インドネシア)と学術交流協定を締結	
	21年 4月	神戸女子大学健康福祉学部社会福祉学科名称変更、健康スポーツ栄養学科開設	
	22年 1月	ウダヤナ大学(インドネシア)と学術交流協定を締結	
	22年 4月	西安工程大学(中国)と学術交流協定を締結	
22年 7月	カセサート大学(タイ)と国際交流協定を締結		
23年 1月	チェンマイ大学(タイ)と国際交流協定を締結		
23年 5月	カリフォルニア州立ポリテクニク大学ポモナ校(アメリカ)と国際交流協定を締結		
23年 9月	ハワイ大学マノア校(アメリカ)との交流30周年記念式典をハワイで開催		
24年 5月	アイルランガ大学(インドネシア)と学術交流協定を締結		
26年 8月	静宜大学(台湾)と国際交流協定を締結		
27年 4月	神戸女子大学看護学部看護学科開設	 <p>平成28年度入学式 宣誓書の中島實学長に提出する新入生代表</p>	
28年 4月	神戸女子大学大学院健康栄養学研究科健康栄養学専攻(修士課程)開設		

神戸女子大学は平成18年にポートアイランドキャンパスに健康福祉学部を開設、平成27年4月に看護学部を開設し発展を続けています

須磨キャンパス



ポートアイランドキャンパス

